

道行
y u k i

[illegible]

言葉で歩く、
言葉で旅する

場所を観察し、都市に暮らす人々の姿を俯瞰的にみつめる劇作家・演出家の林慎一郎と、独自の日本語表現の探求により——ことば——に秘められた可能性を示す作詞家・音楽家の志人で、「道行（みちゆき）」をテーマに行う街歩きワークシヨップ。

見慣れた町が変貌する〈言葉の旅〉を体感してください。

(作詞家・音楽家)

会場

公益財団法人
茨木市文化振興財団
IBABUN
Ibaraki City Cultural Foundation

「道行(みちゆき)」は言葉になった旅、 風景がダイナミックに描写された 詩的な地理学。

昨年開催の様子 ※内容は変更になる可能性があります

人物が道中や風景について語る言葉やその体の在り方を指す「道行」は能、人形浄瑠璃、歌舞伎舞踊などの中でも大きな意味を持ってきました。

「道行」は聞き手が言葉を媒介に語り手の語る世界に入っていくという役割を果たし、普段見慣れた風景も語り手の言葉によって異界へと変貌します。

本ワークショップでは、参加者自ら街を歩き、「道行」を語ることを通じて、他者としてその言葉と同行する＜想像上の旅＞をしてもらいます。

令和4(2022)年

3月20日(日) / 21日(月・祝) <2日間セット講座>

[両日共通] **13:30 ~ 16:30** <約3時間> 13:15受付開始・開場

講師 **林 慎一郎** (劇作家・演出家)、**志 人** (作詞家・音楽家)

街を歩き、見えた風景を言葉にしてみましょう。

同じ風景を見ていても向けた眼差しや運ぶ足どりで言葉は変わっていきます。

どこか懐かしい、自分の心の中に見える風景と重なることもあるかもしれません。

そんな「道行(みちゆき)」の言葉を語ってみましょう。

“客人(まろうど) / ストレンジャー” がどの様にその街でかたりあうときどんな響きが生まれるか?

街をみる視線が変わってくるはずです。

Michi
道行
yuki
ザ・ストレンジャー
リス・リリシズム
ワークショップ

<講師プロフィール>



林 慎一郎 (劇作家・演出家)

演劇ユニット極東退屈道場代表。都市に暮らす人々の姿を、俯瞰的な目線でみつめる作品を作り続け、「サブウェイ」で OMS 戯曲賞大賞、「タイムズ」で特別賞受賞。「PORTAL」(演出:松本雄吉(維新派))で岸田国土戯曲賞にノミネート。近年は、能と現代演劇のコラボレーション作品の創作にも取り組む。
<http://taikutsu.info/>



志 人 (作詞家・音楽家)

独自の日本語表現の探求により一ことばに秘められた全く新しい可能性を示す一ことばの職人—音楽表現のみならず舞台芸術、古典芸能の分野でも国内外で活動する表現者。林 慎一郎の作品には「PORTAL」「ジャンクション」に出演。
<http://templeats.net/artists/sibitt/> 志人

<このワークショップでは「街歩き」を行います。>

ワークショップ参加料(2日間セット) **3,000円**(当日精算)

※茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKA メセナカード各会員は10%引き

対 象= 高校生以上 / 両日参加可能な方 (定員10名)

持ち物= 筆記具

服 装= 街歩きを行いますので、なるべく歩きやすい靴・動きやすい服装でご参加ください。

お申込み・お問合せ= (公財) 茨木市文化振興財団・文化事業係

TEL : **072-625-3055** (土日含む 9:00 ~ 17:00)

web : **www.ibabun.jp** 内 申込フォーム

受付開始= 令和4(2022)年 1月26日(水) 9:00 ~

専用申込フォーム ▶



<感染症予防についてのお願い>

ご来場の際は、感染症予防にご協力くださいますようお願いいたします。
詳しくは茨木市文化振興財団 Web サイトにて最新の情報をご確認ください。

主催: 公益財団法人茨木市文化振興財団 **ibabun** 検索

後援: 茨木商工会議所 茨木市観光協会

企画: 極東退屈道場

会 場

**茨木市市民総合センター
(クリエイトセンター)**

1日目: 多目的ホール 2日目: 202号室

〒567-0888 大阪府茨木市駅前四丁目6番16号

(JR茨木駅から東へ徒歩約10分、阪急茨木市駅から西へ徒歩約12分)

